

公益社団法人日本鑄造工学会 関西支部

第4回関西鑄造懇話会のお知らせ

支部長 渡邊 高文
関西鑄造懇話会 委員長 毛利 勝一

鑄造工学は総合工学である。すなわち、精製・調整された熱流体を鑄型へ入れてネットシェープ成型品を得る間に、熱移動、凝固、相変態、変形というそれぞれが複雑な現象を総合的に扱うことを求められる技術です。関西支部ではこれまでのテーマ別の研究会ではなく、総合的に議論できる場として、関西鑄造懇話会を設立いたしました。機に応じたテーマを取り上げることで、この研究会が会員各位の豁達な議論の場となることとともに、会員相互の熱い交流の場となることを期待しております。

さて、ここに第4回の開催をお知らせいたします。多数のご参加をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

日 時：平成24年6月12日（火）12:25-17:30 交流会：17:30-19:00
場 所：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス 学術交流会館 多目的ホール
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1 電話 072-252-1161（内線 2793）

プログラム

- | | | |
|---------------|---------------------------------|-----------|
| 13:00 - 13:05 | 開会の挨拶 | 委員長 毛利 勝一 |
| 13:05 - 14:25 | (1) 「梵鐘の音色と鑄物づくり」 | |
| | 株式会社 岡本 | 堀江 尚男 |
| 14:25 - 15:15 | (2) 「拡張 Huckel 法の紹介と水素吸蔵合金への適用」 | |
| | 京都市産業技術研究所 | 丸岡 智樹 |
| 15:15 - 15:25 | 休憩 | |
| 15:25 - 16:15 | (3) 「鑄造工学における熱力学計算の応用」 | |
| | 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 | 源 聡 |
| 16:15 - 17:35 | (4) 「古刀にせまる日本刀になったキャストロイ（EP鋳）」 | |
| | 株式会社 福田博商店 | 福田 勝 |
| | 元株式会社 神戸製鋼所 | 川崎 正蔵 |
| 17:35 - 17:40 | 閉会の挨拶 | 支部長 渡邊 高文 |
| 18:00 - 19:30 | 交流会 | |

参加費：日本鋳造工学会会員 3,000 円，学生 1,000 円，非会員 6,000 円
(資料，交流会費含む。当日会場受付にて申受けます。)

申込締切：平成 24 年 6 月 4 日 (月) までに，下記事項を支部事務局あて，郵便もしくは電子メールにてご連絡下さい。会場準備の都合上、事前の申し込みをお願いします。

申込先：〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1 大阪府立大学大学院工学研究科マテリアル工学分野 辻川正人 e-mail: masato@mtr.osakafu-u.ac.jp

申込事項：6 月 12 日関西鋳造懇話会参加申込と明記の上、1. 氏名、2. 勤務先等所属 (住所と電話番号も)、3. 会員資格 をお知らせ下さい。

会場 (大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス内 学術交流会館)

地下鉄御堂筋線「なかもず駅 (5 号出口)」から南東へ約 1,200m、徒歩約 16 分

南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約 600m、徒歩約 8 分。

南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約 1,200m、徒歩約 16 分。

